

滋賀労働局発表

平成29年6月5日（月）

担 当	滋賀労働局職業安定部職業対策課
	課長 東田 典昭
	課長補佐 松村 重孝
	地方障害者雇用担当官 今宿 裕子
	電話 077-526-8686

～障害者の就職件数、過去最多の1,168件～

（平成28年度における障害者の職業紹介状況等）

- 平成28年度の県内のハローワークの支援による障害者の就職件数は、1,168件（対前年度比8.8%増）と7年連続で過去最多を更新
- 障害種別の就職件数では、精神障害者が4年連続過去最多を更新

ポイント

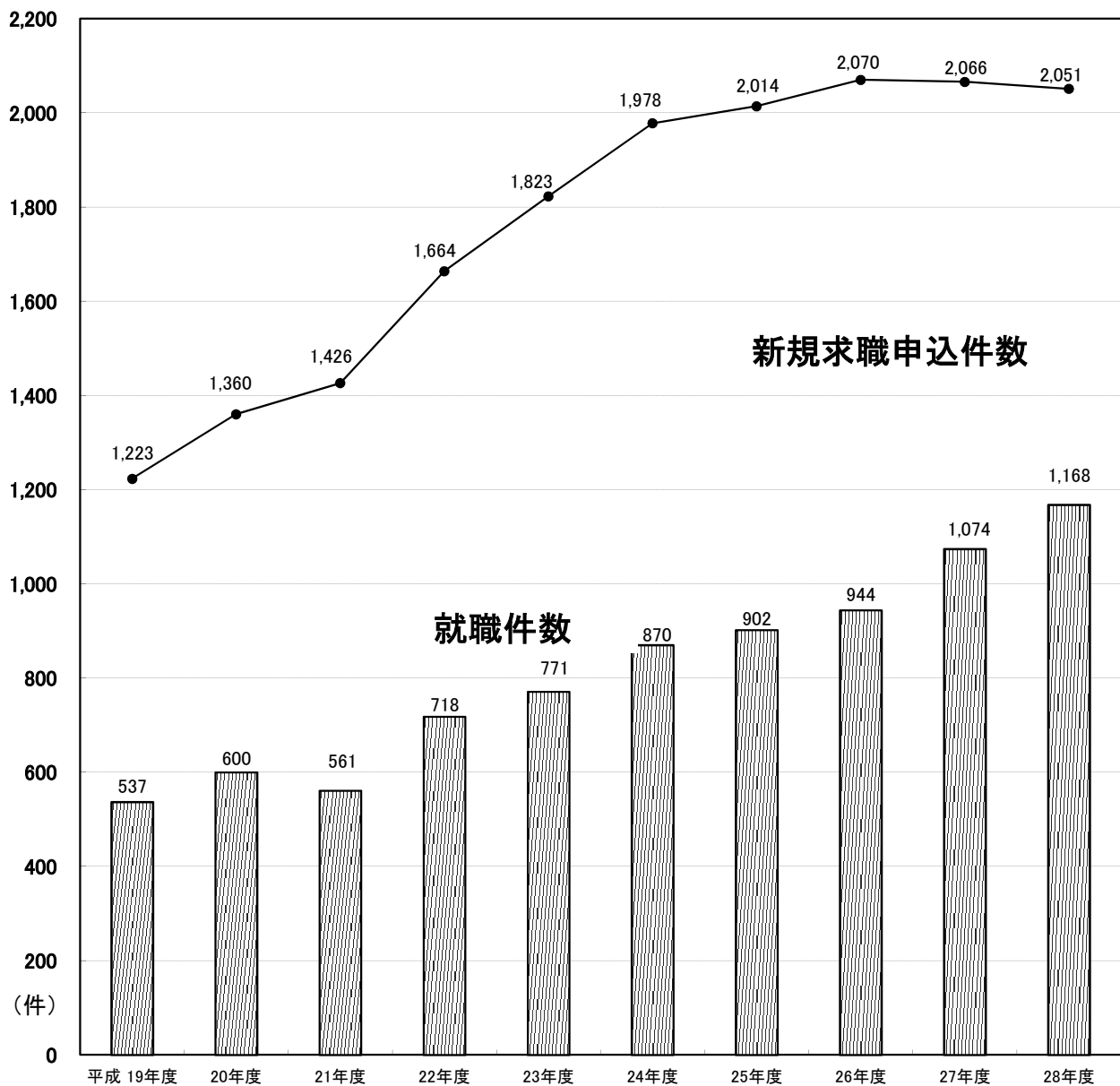
1. 障害種別の就職件数
精神障害者467件（前年に比べ12.0%増）、身体障害者316件（同3.7%減）、知的障害者296件（同14.7%増）、その他障害者89件（同25.4%増）。
2. 産業別就職件数
「製造業」（272件）が前年度と同様に最も多く、次いで「医療、福祉」（269件）、「サービス業」（127件）となっている。
3. 職業別就職件数
「運搬・清掃・包装等の職業」（341件）が前年度と同様に最も多く、次いで「生産工程での職業」（235件）、「事務的職業」（199件）となっている。
4. 精神障害者の就職件数が増加している主な要因
 - ① ハローワークと関係機関（障害者就業・生活支援センター、福祉施設、特別支援学校等）との連携により、就職から職場定着までの継続的な支援が進んでいること。
 - ② 平成30年度からの精神障害者雇用義務化に向けた周知・啓発活動等により、障害者雇用の理解が進んでいること。
5. 就職率は、56.9%となり、前年度を5.0ポイント、全国平均48.6%を8.3ポイント上回った。（就職率＝就職件数/新規求職申込件数×100）

1 概況(全体)

	新規求職申込件数(件)		有効求職者数(3月末・人)		就職件数(件)		就職率(%、ポイント)	
		前年度比		前年比		前年度比		前年度比
平成 19年度	1,223	6.7	1,289	▲17.7	537	4.7	43.9	▲0.9
20年度	1,360	11.2	1,516	17.6	600	11.7	44.1	0.2
21年度	1,426	4.9	1,656	9.2	561	▲6.5	39.3	▲4.8
22年度	1,664	16.7	1,734	4.7	718	28.0	43.1	3.8
23年度	1,823	9.6	1,826	5.3	771	7.4	42.3	▲0.8
24年度	1,978	8.5	1,861	1.9	870	12.8	44.0	1.7
25年度	2,014	1.8	1,962	5.4	902	3.7	44.8	0.8
26年度	2,070	2.8	2,200	12.1	944	4.7	45.6	0.8
27年度	2,066	▲0.2	2,191	▲0.4	1,074	13.8	52.0	6.4
28年度	2,051	▲0.7	2,571	17.3	1,168	8.8	56.9	5.0

*就職率=就職件数/新規求職申込件数

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



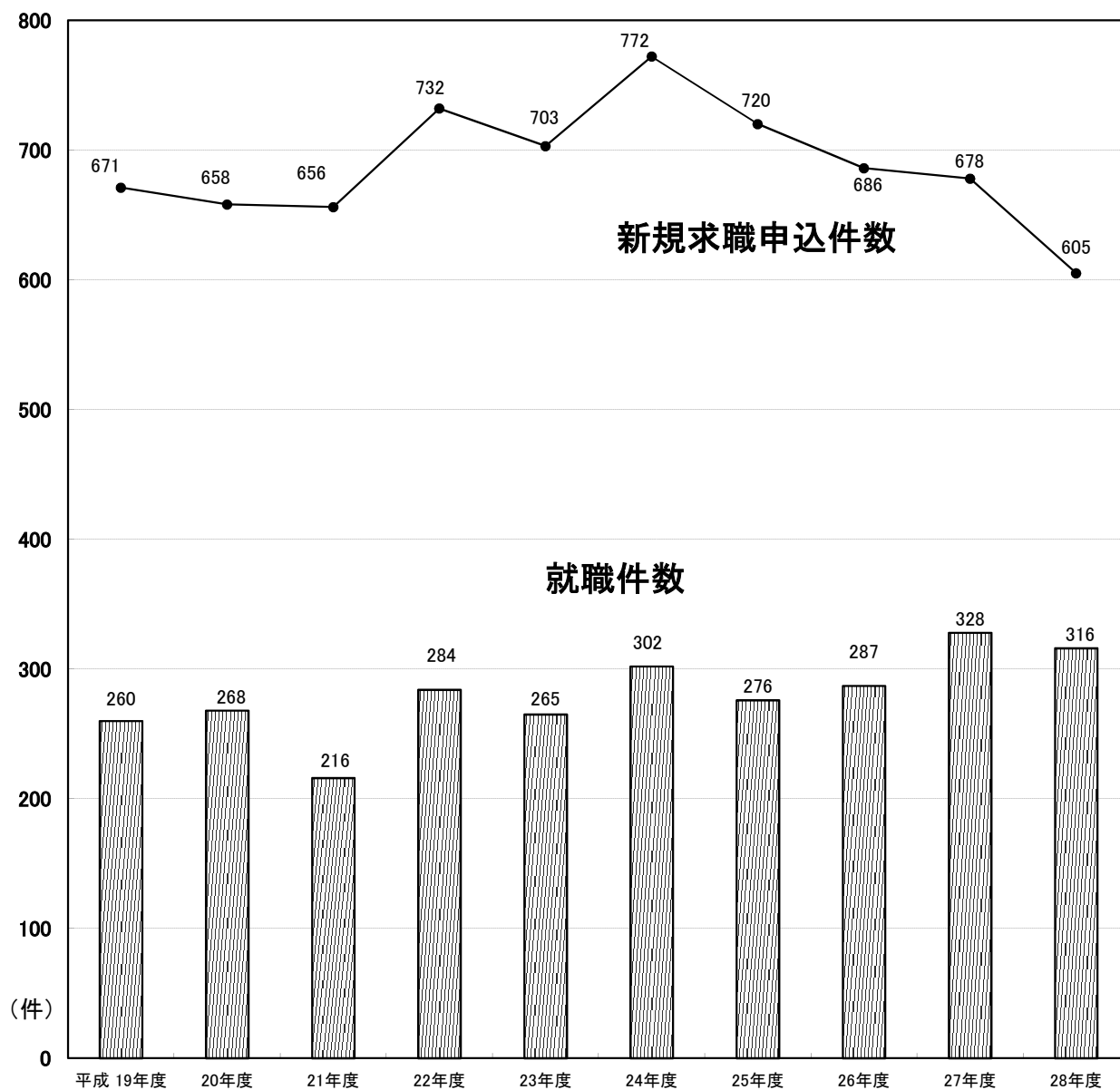
2 障害種別の職業紹介状況

(1) 身体障害者

	新規求職申込件数(件)		有効求職者数(3月末・人)		就職件数(件)		就職率(%、ポイント)	
		前年度比		前年比		前年度比		前年度比
平成 19年度	671	4.2	697	▲ 19.9	260	▲ 8.1	38.7	▲ 5.2
20年度	658	▲ 1.9	769	10.3	268	3.1	40.7	2.0
21年度	656	▲ 0.3	819	6.5	216	▲ 19.4	32.9	▲ 7.8
22年度	732	11.6	813	▲ 0.7	284	31.5	38.8	5.9
23年度	703	▲ 4.0	780	▲ 4.1	265	▲ 6.7	37.7	▲ 1.1
24年度	772	9.8	784	0.5	302	14.0	39.1	1.4
25年度	720	▲ 6.7	782	▲ 0.3	276	▲ 8.6	38.3	▲ 0.8
26年度	686	▲ 4.7	810	3.6	287	4.0	41.8	3.5
27年度	678	▲ 1.2	803	▲ 0.9	328	14.3	48.4	6.6
28年度	605	▲ 10.8	907	13.0	316	▲ 3.7	52.2	3.8

*就職率=就職件数/新規求職申込件数

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

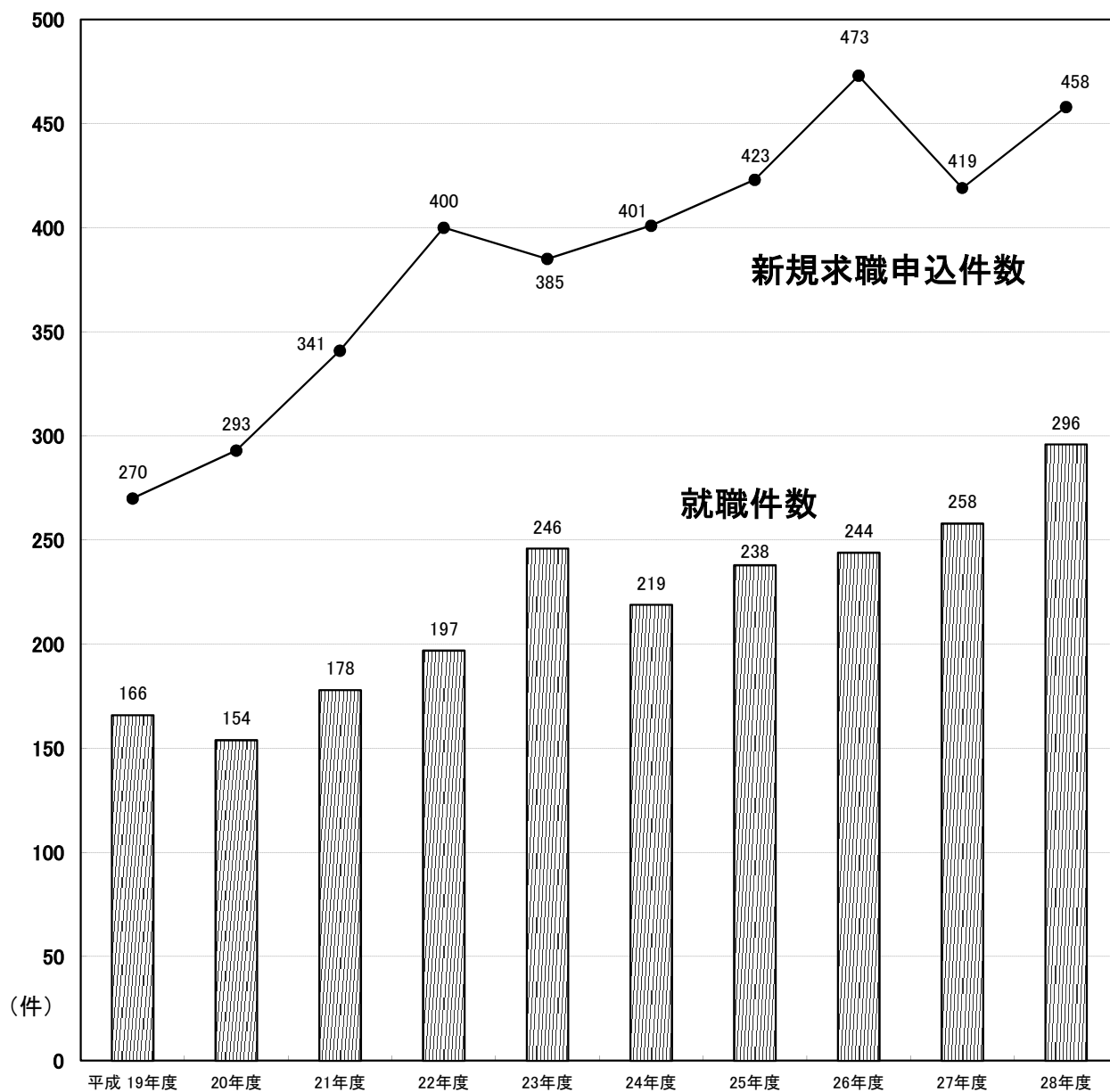


(2) 知的障害者

	新規求職申込件数(件)		有効求職者数(3月末・人)		就職件数(件)		就職率(%、ポイント)	
		前年度比		前年比		前年度比		前年度比
平成 19年度	270	2.3	336	▲ 15.8	166	13.7	61.5	6.2
20年度	293	8.5	379	12.8	154	▲ 7.2	52.6	▲ 8.9
21年度	341	16.4	421	11.1	178	15.6	52.2	▲ 0.4
22年度	400	17.3	438	4.0	197	10.7	49.3	▲ 2.9
23年度	385	▲ 3.8	388	▲ 11.4	246	24.9	63.9	14.6
24年度	401	4.2	372	▲ 4.1	219	▲ 11.0	54.6	▲ 9.3
25年度	423	5.5	347	▲ 6.7	238	8.7	56.3	1.7
26年度	473	11.8	427	23.1	244	2.5	51.6	▲ 4.7
27年度	419	▲ 11.4	408	▲ 4.4	258	5.7	61.6	10.0
28年度	458	9.3	475	16.4	296	14.7	64.6	3.0

*就職率=就職件数/新規求職申込件数

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

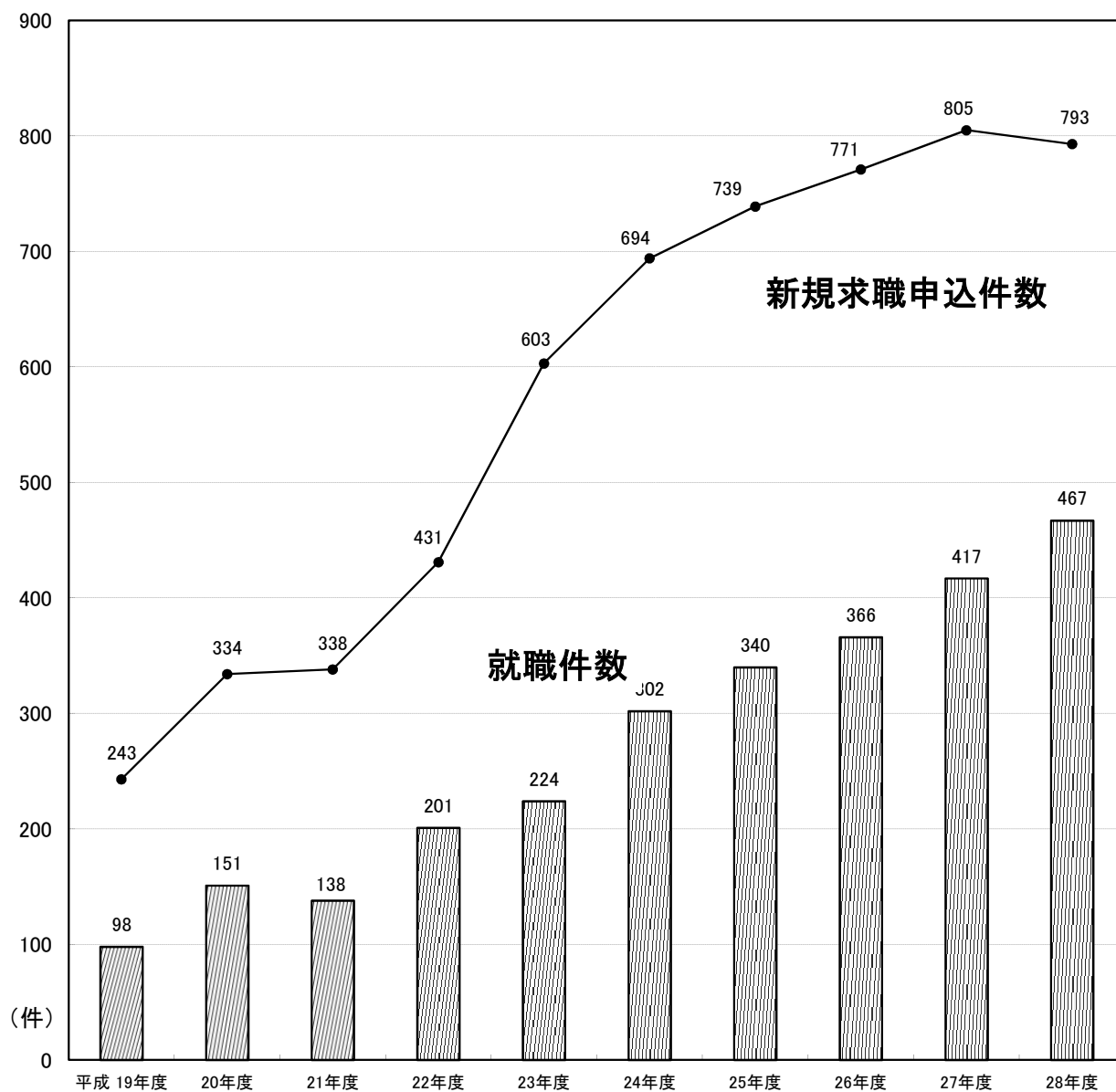


(3)精神障害者

	新規求職申込件数(件)		有効求職者数(3月末・人)		就職件数(件)		就職率(%、ポイント)	
		前年度比		前年比		前年度比		前年度比
平成 19年度	243	16.8	227	▲ 14.7	98	24.1	40.3	2.3
20年度	334	37.4	313	37.9	151	54.1	45.2	4.9
21年度	338	1.2	356	13.7	138	▲ 8.6	40.8	▲ 4.4
22年度	431	27.5	410	15.2	201	45.7	46.6	5.8
23年度	603	39.9	555	35.4	224	11.4	37.1	▲ 9.5
24年度	694	15.1	621	11.9	302	34.8	43.5	6.4
25年度	739	6.5	724	16.6	340	12.6	46.0	2.5
26年度	771	4.3	836	15.5	366	7.6	47.5	1.5
27年度	805	4.4	832	▲ 0.5	417	13.9	51.8	4.3
28年度	793	▲ 1.5	999	20.1	467	12.0	58.9	7.1

*就職率=就職件数/新規求職申込件数

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



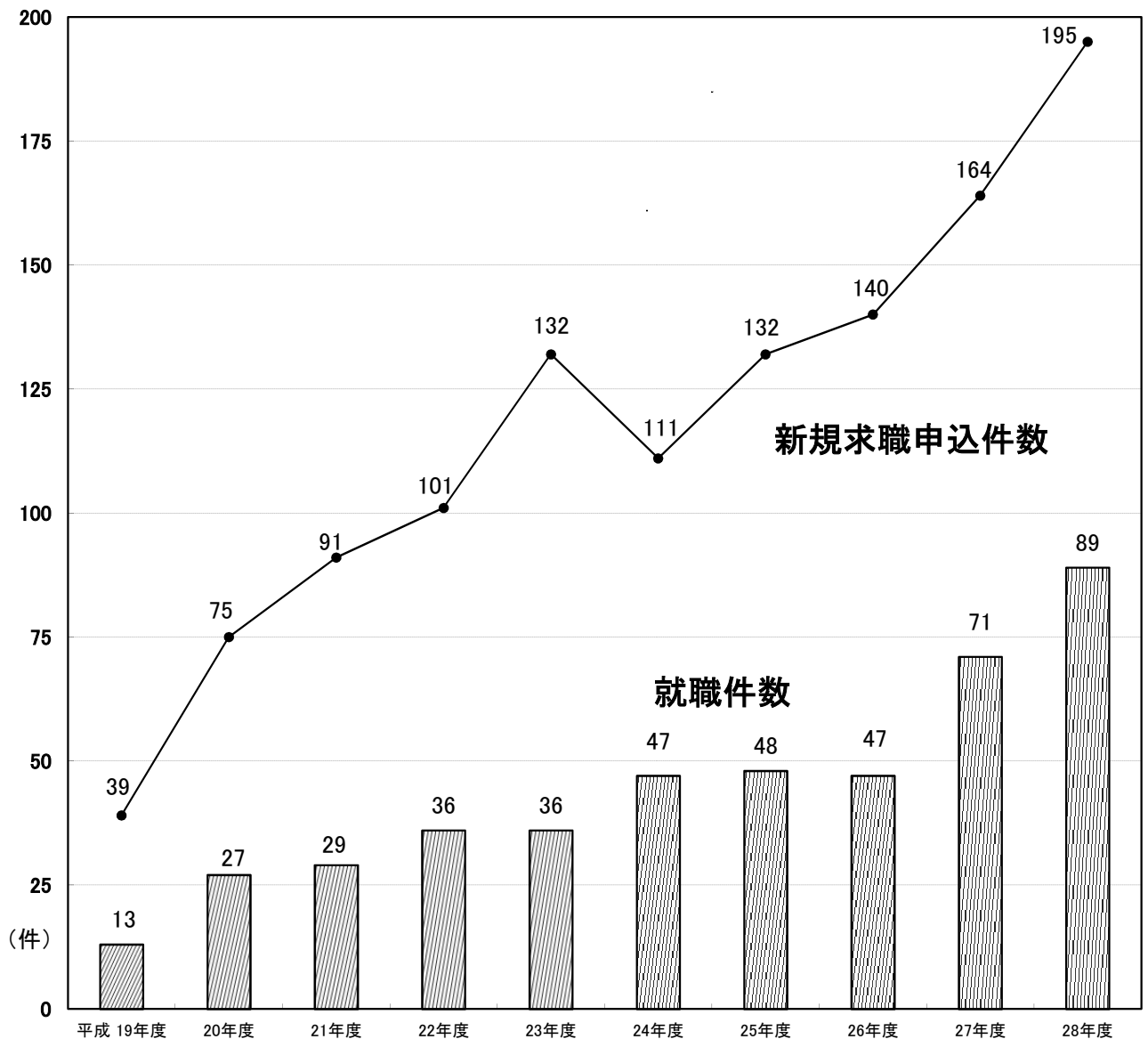
(4) その他の障害者

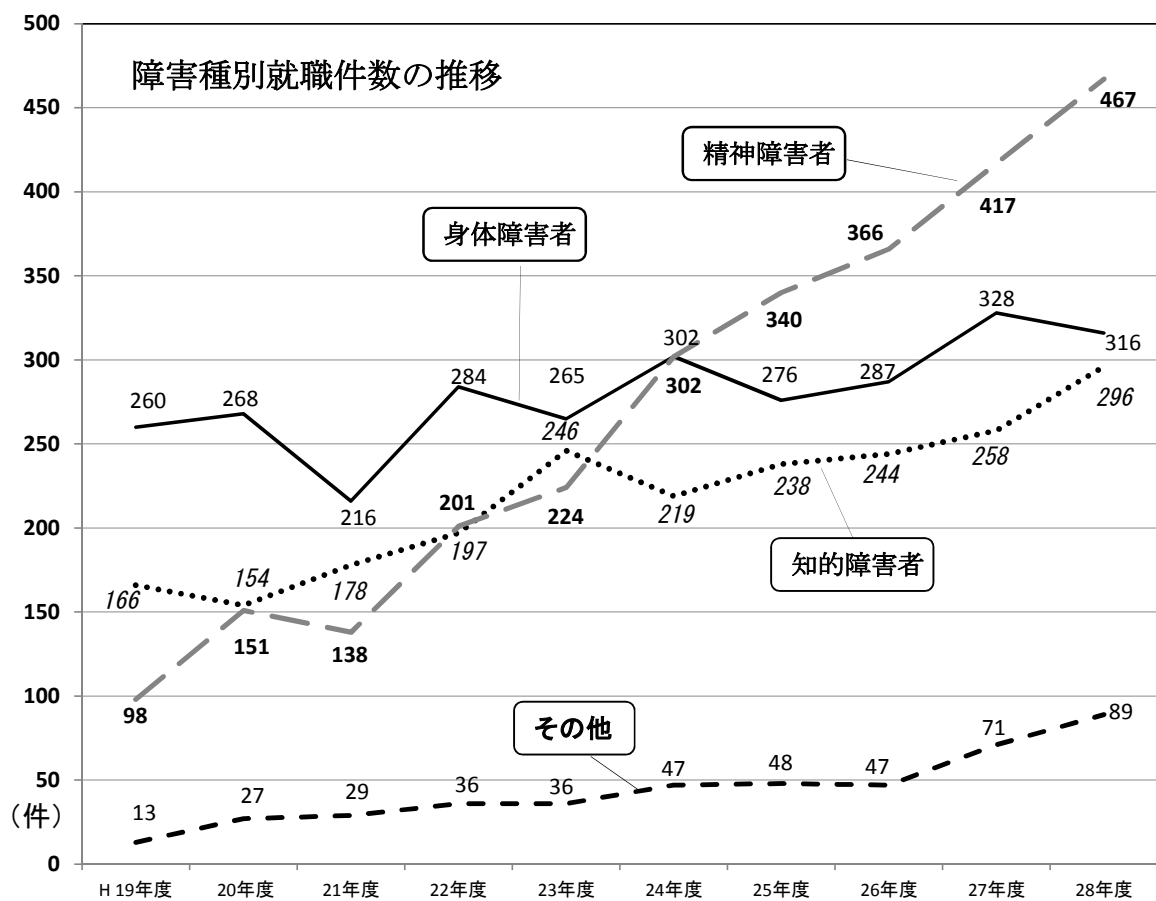
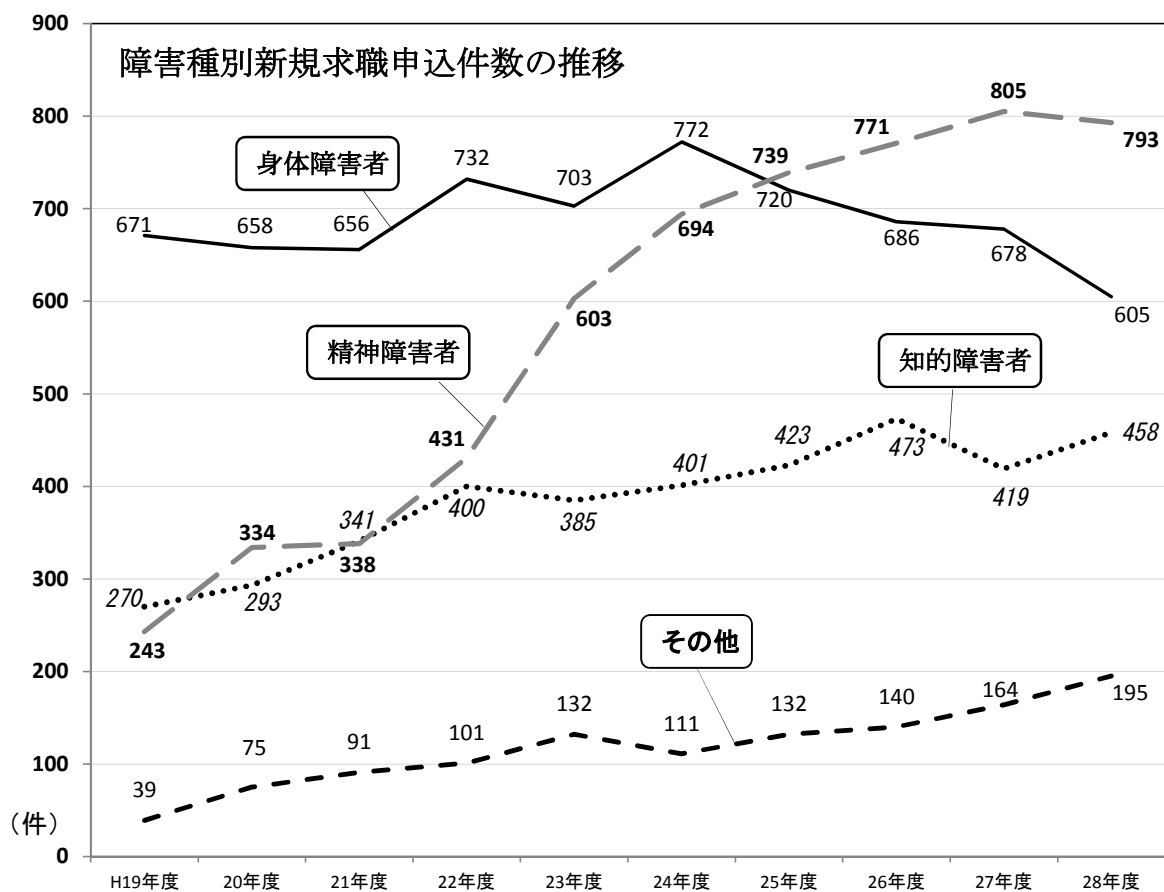
(注) その他障害者とは、発達障害者、難病者、高次脳機能障害者等である

	新規求職申込件数(件)		有効求職者数(3月末・人)		就職件数(件)		就職率(%、ポイント)	
		前年度比		前年比		前年度比		前年度比
平成 19年度	39	30.0	29	▲ 6.5	13	160.0	33.3	16.6
20年度	75	92.3	55	89.7	27	107.7	36.0	2.7
21年度	91	21.3	60	9.1	29	7.4	31.9	▲ 4.1
22年度	101	11.0	73	21.7	36	24.1	35.6	3.7
23年度	132	30.7	103	41.1	36	0.0	27.3	▲ 8.3
24年度	111	▲ 15.9	84	▲ 18.4	47	30.6	42.3	15.0
25年度	132	18.9	109	29.8	48	2.1	36.4	▲ 5.9
26年度	140	6.1	127	16.5	47	▲ 2.1	33.6	▲ 2.8
27年度	164	17.1	148	16.5	71	51.1	43.3	9.7
28年度	195	18.9	190	28.4	89	25.4	45.6	2.3

*就職率=就職件数/新規求職申込件数

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

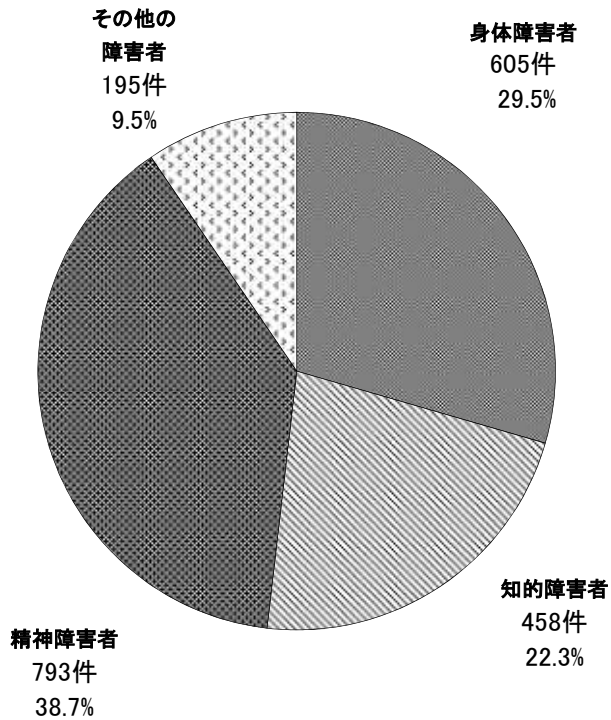




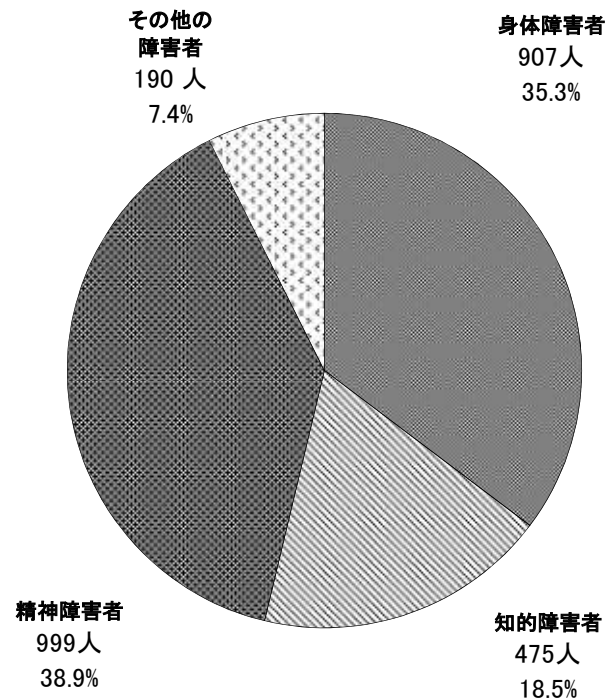
3 就職件数等における障害種別の割合

新規求職申込件数		有効求職者数(3月末現在)		就職件数	
合計	2,051	合計	2,571	合計	1,168
身体障害者	605	身体障害者	907	身体障害者	316
知的障害者	458	知的障害者	475	知的障害者	296
精神障害者	793	精神障害者	999	精神障害者	467
その他の障害者	195	その他の障害者	190	その他の障害者	89

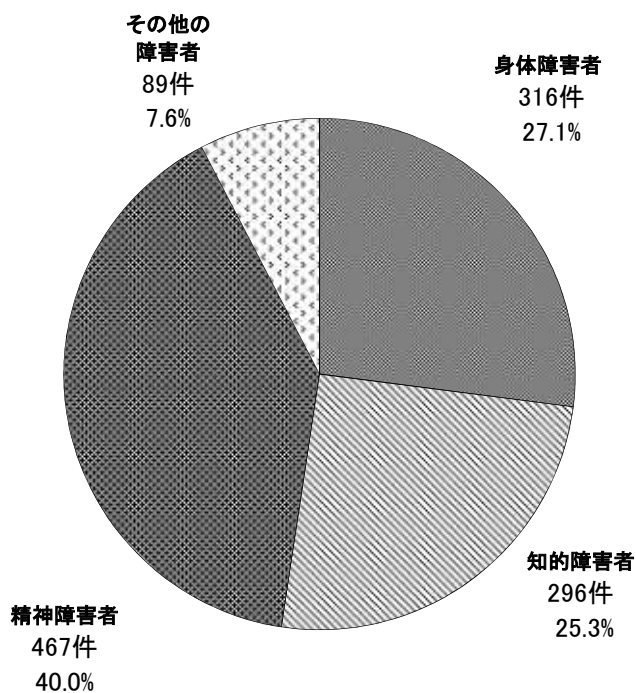
新規求職申込件数



有効求職者数



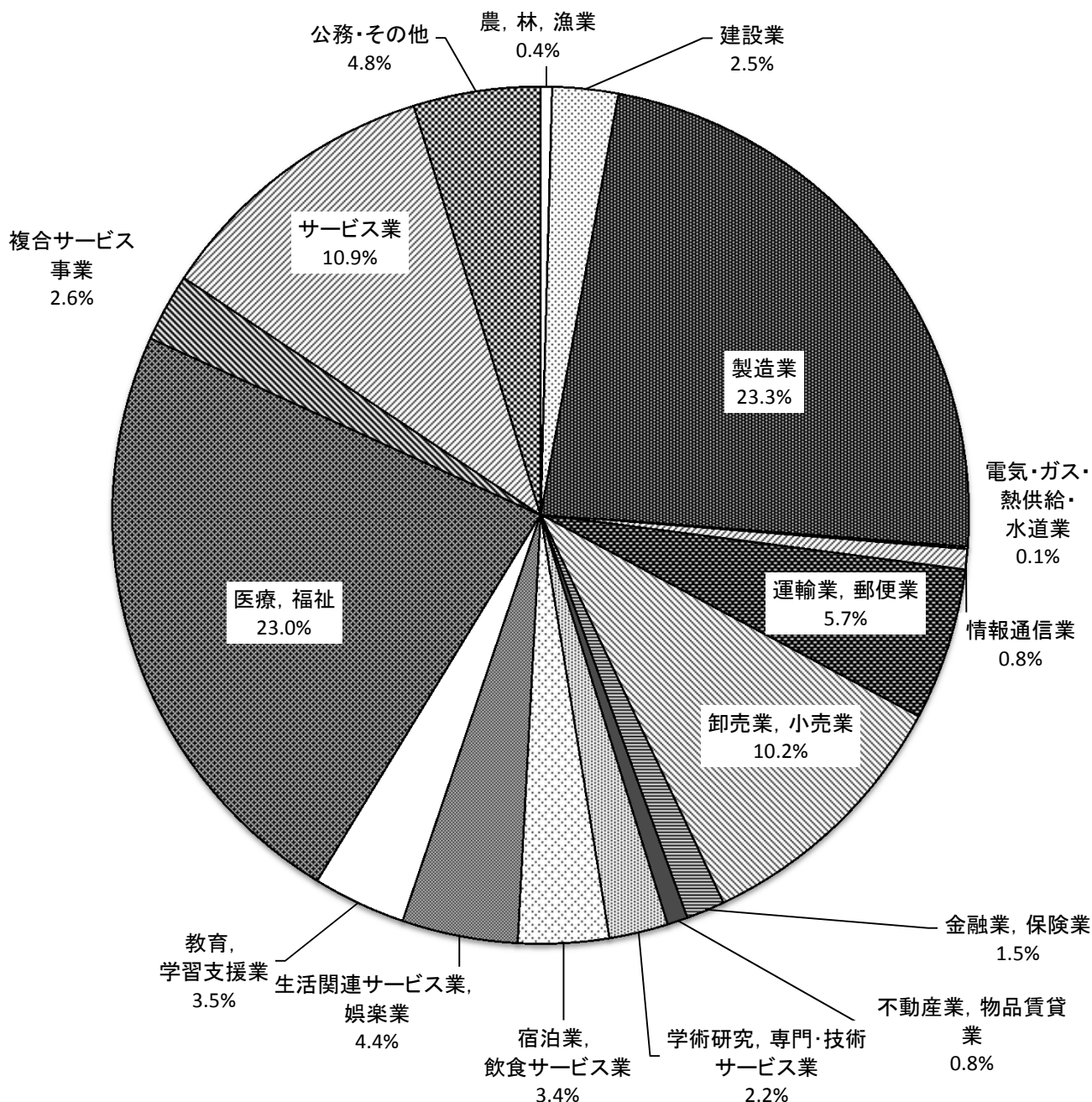
就職件数



※有効求職者数構成比の合計は、小数第2位を四捨五入しているため、100.1となります

4 産業別の就職状況

産業別就職状況



〈産業別にみたときの特徴〉

○産業別割合では、「製造業」(272件、23.3%)、「医療, 福祉」(269件、23.0%)、「サービス業」(127件、10.9%)における就職件数が多い。

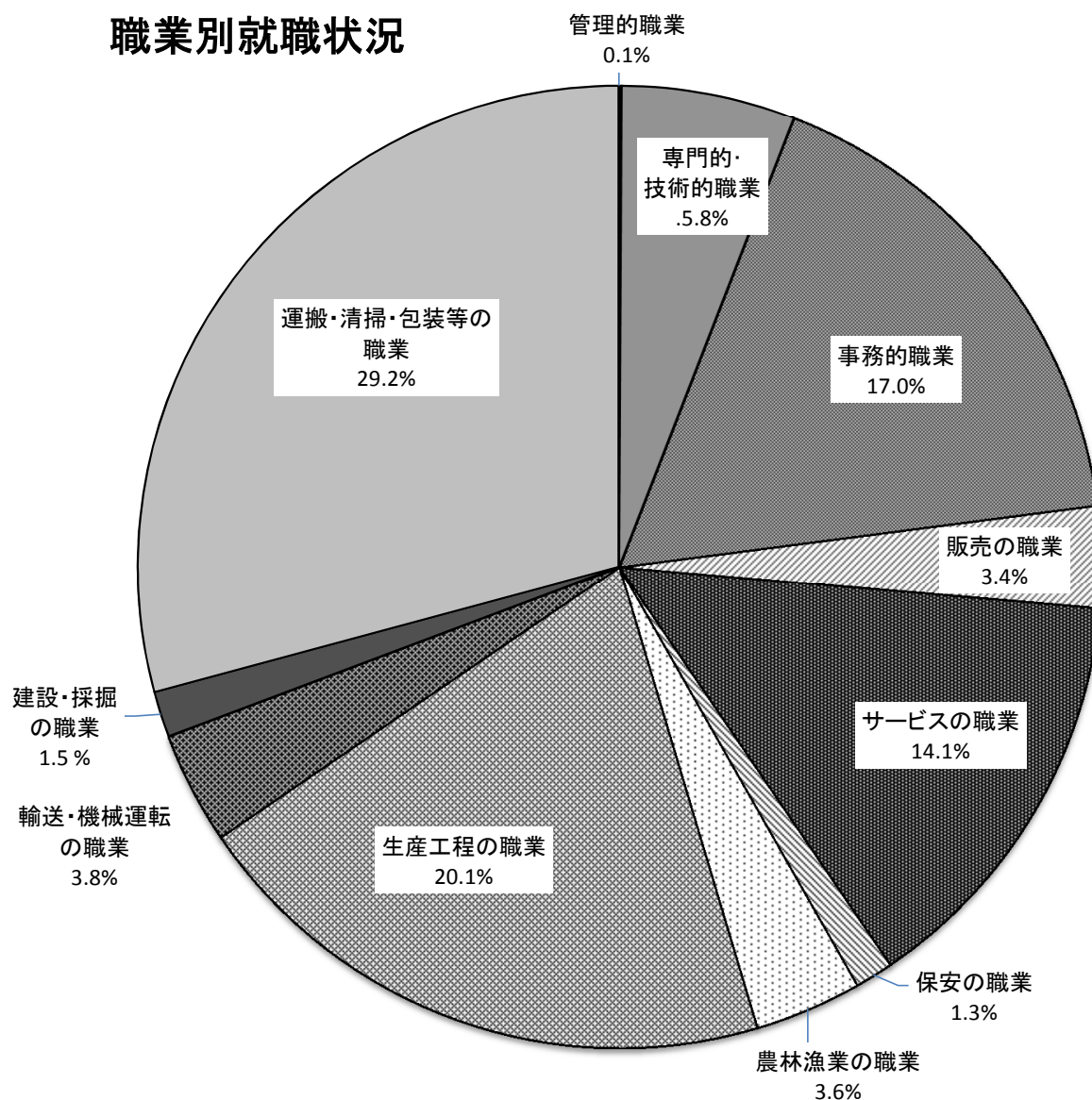
○障害種別割合で見ると

「身体障害者」は、「医療・福祉業」(68件、21.5%)、「製造業」(62件、19.6%)、「サービス業」(35件、11.1%)
 「知的障害者」は、「製造業」(84件、28.4%)、「医療, 福祉業」(67件、22.6%)、「卸売業, 小売業」(36件、12.2%)
 「精神障害者」は、「医療・福祉業」(122件、26.1%)、「製造業」(101件、21.6%)、「サービス業」(50件、10.7%)
 での就職件数が多い。

○前年度と比べると、18業種8業種で増加し、8業種が減少した。

※上記グラフの構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計が100.1となっています。

5 職業別の就職状況



〈職業別にみたときの状況〉

○職業別割合では、「運搬・清掃・包装等の職業」(341件、29.2%)の割合が大きく、「生産工程の職業」(235件、20.1%)、「事務的職業」(199件、17.0%)、「サービスの職業」(165件、14.1%)の順になっている。

○障害種別割合で見ると、身体障害者については「事務的職業」の割合が高く、知的障害者、精神障害者については「運搬・清掃・包装等の職業」の割合が高くなっている。

○前年度と比べると、「事務的職業」の51件増など他の職種でも就職件数の伸びがみられるが、「販売の職業」については、21件減少している。

※上記グラフの構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計が99.9となっています。